

## 日本マネジメント学会第18回マネジメント実践研究部会開催のお知らせ

日本マネジメント学会第18回マネジメント実践研究部会を開催いたします。  
皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日 時：平成30年7月7日（土）14：30～  
会 場：東洋大学白山キャンパス 6号館 2階 6205教室  
参加費：300 円  
懇親会費：3000円

### プログラム

14:30～ 受付

14：55 ～15：00 マネジメント実践研究部会長挨拶 小椋康宏氏（東洋大学）

15：00～16：00 研究報告

報告者 加藤巖氏（和光大学）

報告テーマ 「大学の知的財産を活用した地域貢献と国際交流の実践例」

司会者 吉村孝司氏（明治大学）

16：05～16：45 討議

司会者 吉村孝司氏（明治大学）

16：45～ 次回研究部会の打ち合わせ

マネジメント実践研究部会長 小椋康宏氏（東洋大学）

連絡先：小椋康宏氏（日本マネジメント学会マネジメント実践研究部会長）

董晶輝 [don@toyo.jp](mailto:don@toyo.jp)

## 報告内容

いま、大学は研究と教育に加えて、地域貢献や国際交流でも成果を出すよう求められています。本報告では、和光大学が学内の知的財産を活用して行っている実践活動を取り上げ、今後の地域貢献と国際交流のロールモデルの一つを提示したいと思います。具体的には、留学生が日本の小学校で行う異文化理解教育や日本人学生が海外で実施している日本文化紹介、さらには、海外との学術交流活動を紹介します。とくに学術交流活動では、これから高齢化が進む東南アジアへ日本の高年齢者雇用の仕組みを伝える活動について報告します。

## 報告者

加藤巖(かとういわお) 和光大学経済経営学部教授、専門は開発経済学。2009年度と2017年度にマレーシア国立サバ大学客員教授。学術交流の成果として2012年に International Invention, Innovation and Technology Exhibition(クアラルンプール開催)の Invention 部門で銀賞。